

ProMED-mail 情報 2014年 2月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介します。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表 題	概 要
28日	ハンタウイルス 台湾	高雄市で今年初の腎症候性出血熱の確定患者が1名報告。2001年から2013年までに台湾では12例が報告。
24日	デング熱 アジア、太平洋、中東	各国の発生状況。家周囲の蚊が繁殖する場所（水の溜まり）を毎週除去することで対策。
24日	ポリオ様疾患 米	カリフォルニア州で2012年以降、ポリオ様の麻痺を来した少数の小児が報告され、うち2名からエンテロウイルス68を確認。同州の公衆衛生チームは同疾患を20名ほどを把握している可能性。アメリカはポリオ清浄国。
23日	チクングニア熱 カリブ海諸国 更新	ドミニカ国、セント・マーチン島、フランス領アンティル諸島の更新情報。
22日	ラッサ熱 ナイジェリア	医師がラッサ熱を発症し入院治療。仕事を介して感染した？同医師の職場と住居における接触者の追跡を実施。
18日	狂犬病 インドネシア	バリ島中部ブレレン県サワン郡で7歳男児が犬に咬まれ、狂犬病で死亡。本年1月の二人目の死者。曝露後接種なし。狂犬病を疑われて入院した2日後には死亡。
17日	ウエストナイル熱 米	本年2月10日に、ミシシッピ州での今年初の患者を報告。昨年の初の患者の報告は4月であり、45名の患者発生、5名死亡であった。通年で発生し得る。
16日	ハンタウイルス デング熱 パナマ	アズエロ半島エレナ県で29歳の妊娠7か月の妊婦が、ハンタウイルス感染症とデング熱に罹患し、胎児が死亡。同時感染は稀なケース。同地域は両感染症の流行地域。
15日	麻疹 米 輸入ほか	(1) フィリピン～グアムを経てホノルルに着いた飛行機に搭乗していた幼児が麻疹を発症していたことが判明。ハワイ州では予防接種が行われているため診断に苦心。(2) アジア留学中に麻疹に感染した大学生がサンフランシスコの大学で講義に出席&鉄道に乗車。
13日	髄膜炎菌性髄膜炎 ウガンダ	北西部アジュマニ県とアルア県で、1月以来31人の疑い患者が発生。隣接する県で2人の患者の確定している。南スーダンから難民が流入する地域に多い。
10日	ジカウイルス熱 ニューカレドニア	49人の確定例。うち30人は、流行が続いているフランス領ポリネシアへの渡航歴あり。しかし当地で感染したと思われる例もあり。蚊媒介で予防接種はない。蚊に刺されない注意が必要。
8日	ノロウイルス感染症 クルーズ客船	3,050人の乗客を乗せたカリブ海クルーズ船中で、630人の乗客と54人の乗員が罹患。新しいSydney株による。クルーズ客船での集団発生としては過去20年間で最大のものの1つ。
6日	シャーガス病 ベネズエラ	国全体で本年の第3週までに334例が報告。2013年の同時期は3例のみで、大幅な増。56%が小児。病原体(<i>Trypanosoma cruzi</i>)の感染経路はサシガメだけでなく、食物、母子、輸血などの経路にも注意を要する。
3日	急性灰白髄炎 世界	世界における流行状況の更新。主な流行地は、ソマリア、ケニア、エチオピア、シリアなど。
2日	多剤耐性結核 インド	ムンバイでの最新のデータでは、結核患者の38%が多剤耐性(MDR)結核。誤った治療により耐性化か。
1日	カンピロバクター感染症 米	オレゴン州で、少なくとも3人が剥き牡蠣の生食により食中毒を発症。剥いた牡蠣のみが発症と関係あり。